

## 地域枠 Q&A

### ①応募全般について

#### Q. 修学資金貸与制度の応募書類は、紙で提出するのでしょうか？

A. 紙での提出になります。令和5年度向け募集要項より応募書類をダウンロード及び印刷していただき、提出書類に必要事項を記入の上、所定の期日までに茨城県保健医療部医療局医療人材課医師確保グループまでご提出ください。（新型コロナウイルス感染防止の観点から、なるべく郵送でのご提出にご協力ください。）やむを得ず持参する場合は、土曜・日曜日及び祝日を除き、午前9時から午後5時まで受け付けます。

また、提出書類には高校の卒業（見込）証明書、住民票の写し（マイナンバーが記載されていないもの、本人と親の関係が分かるもの）が含まれておりますので、期日に余裕をもってご準備ください。

#### Q. 応募の条件はありますか？

A. ①か②のいずれかに該当する方

①県内の高等学校等を卒業（見込みを含む）した者

②県内に居住する者※の子

※令和5年度入試については、出願時において3年以上住民票が茨城県内にあること

ただし、上記に該当しない場合であっても【全国対象】（筑波大学10枠、東京医科歯科大学3枠、順天堂大学2枠、昭和大学4枠、日本大学3枠）であれば、出身地を問わず応募可能です。

#### Q. 県外に住んでいるのですが、応募できますか？

A. 県内の高等学校等を卒業（または卒業予定）の方であれば応募できます。

→県外の高校の場合は、保護者が県内に3年以上居住していることが条件です。

もしくは、【全国対象】（筑波大学10枠、東京医科歯科大学3枠、順天堂大学2枠、昭和大学4枠、日本大学3枠）であれば、出身地を問わず応募可能です。

#### Q. 県外高校に通っています。応募資格の「県内に居住する者※の子」について、

①保護者は何年居住していれば良いですか。

②また、どのように確認されるのですか。

③連続で居住していなければなりませんか。

A. ①保護者は応募時点で3年以上居住している必要があります。

②応募書類として提出いただく住民票で確認いたします。

③連続になります。通算ではございません。

なお、【全国対象】（筑波大学10枠、東京医科歯科大学3枠、順天堂大学2枠、昭和大学4枠、日本大学3枠）に関しては、出身地を問わず出願可能です。

**Q. 日本国籍ではありませんが、永住権をもっています。地域枠の修学資金貸与制度に応募できますか？**

- A. 本制度は国籍を要件としておりませんので、地域枠の応募要件に該当する方であれば、国籍が日本でなくても応募いただくことは可能です。

**Q. 県への応募の時点で不合格になることはありますか？**

- A. 県への応募の時点では選抜は行いません（可否判定はありません）。  
県は、県への応募書類及びeラーニングの受講状況等を審査のうえ、結果を大学へ通知します。各大学では、県からの通知を踏まえ、大学試験を実施し、可否を決定します。

## ②地域枠の併願について

**Q. 茨城県地域枠がある大学同士の併願は可能ですか？**

- A. 県募集要項においては、学校推薦型選抜を実施する大学同士の併願は不可と定めておりますが、それ以外の併願の制約は設けておりません。  
ただし、併願及び入学辞退の取り扱いについては、各大学で異なりますので、必ず大学募集要項で最新の情報をご確認ください。  
なお、地域枠に一つでも合格した場合は、原則、地域枠への入学を辞退することはできません。

**Q. 複数の応募区分を受験した場合、eラーニングの受講は1回で済むのでしょうか？**

- A. そのとおりです。eラーニングを受講する必要があるのは初回の1回のみです。  
複数の応募区分を受験した場合、2回目以降はeラーニングの受講は免除となります。ただし、県への応募書類（県応募書、誓約書）は応募区分ごとに再度提出してください。

**Q. A区分の大学が不合格だった場合、B区分、C区分でもう一度地域枠に応募できますか？**

- A. 可能です。その際は、再度県に区分ごとの応募書類を提出する必要があるのでご注意ください。  
Eラーニングの受講は免除になりますが、応募書類（県応募書、誓約書）は必ず提出してください。

**Q. 筑波大学の県内対象と全国対象の違いを教えてください。**

**また、県内対象に出願した者の全国対象の併願扱いとはどういうことでしょうか。**

- A. 筑波大学の地域枠入試には、定員枠が2種類あり、出身地等に制限のある「県内対象」と出身地を問わずに応募できる「全国対象」があります。このうち、「県内対象」への応募資格がある方は「全国対象」と自動的に併願するものとして応募を受け付けます。詳細については、大学の募集要項をご確認ください。

**Q. 地域枠と自治医科大学の併願について**

**1. 出願は可能か**

**2. 先に合格が判明した大学に進むと理解して良いのか。**

- A. 1. 日程が重複しない限り、どちらにも出願は可能です。ただし、自治医科大学に合格した場合、国立大学の前期入試日に入学手続き日が設けられています。
2. 地域枠に合格した場合は、地域枠に入学いただくことになります。

### ③在学中について

**Q. 連帯保証人は父母や父と兄（同居している者同士）でもなれますか？**

- A. 原則、独立した生計を営む者と定めており、「別居の者同士であれば生計は別」とみなしております。
- ただし、住所が同じ者同士であっても住民票が別世帯に分かれている、公共料金の領収書が分かれていること等が確認できれば構いません。

**Q. 連帯保証人に年齢制限はありますか？また、親族でないとなれませんか？**

- A. 年齢制限は特にありません。連帯保証人については、親族等の縛りはなく、県内外のどなたにでもなっていただけます。

**Q. 留年・休学・停学の場合はどうなりますか？**

- A. 地域枠については、留年期間中であっても貸与希望の有無を選べます。
- ただし、留年により実際の在学期間が6年より伸びた場合であっても、貸与を受けられるのは最大6年間までです。
- また、休学・停学期間中は貸与停止となります。

**Q. 3年生まで借りて、4年生以降は借りないことはできますか？（家庭の経済状況が好転したため等）**

- A. 地域枠は1年生の時に卒業までの一括契約を結ぶことから、留年・休学・停学以外での貸与停止は認めていません。

以下、8月6日に実施した説明会で寄せられた質問事項です。

Q. 茨城県地域医療医師修学資金貸与制度への応募の中に誓約書がありますが、18歳の誕生日を迎えていたら、成人とみなされ、保護者氏名の記入はいらないのでしょうか。

A. そのとおりです。2022年4月より成人の年齢が18歳へ引き下げられたことにより、応募時点で18歳の誕生日を迎えていれば、成人とみなされ、保護者氏名の記入は必要ありません。

Q. 「専門医の取得が遅れることのある診療科がある」という話がありましたが、それはどのような科なのでしょう。

Q. 修学資金貸与制度等の説明の中で、一部の診療科では専門医認定取得が遅れる場合があると仰っていましたが、何科がどういう理由で遅れてしまうかを教えていただくとありがたいです。(病理診療科が該当してしまうのかが知りたいです。)

A. 本県では、地域枠等の修学生医師が医師不足地域の医療機関等での従事義務を果たしつつ、専門医の資格が取得できるよう、キャリア形成プログラムを策定しており、現在、臨床検査課を除く18診療科でプログラムを設けております。

また、修学生の義務履行にあたっては、臨床研修開始時点における医師不足地域が適用されますが、医師不足地域は、今後、変更の可能性があります。その場合、キャリア形成プログラムも見直しを行う予定ですが、一部の診療科で、その時点の医師不足地域で必要な研修を行うための医療機関がない場合には、専門医の資格を最短で取得できない可能性があります。

このため、県では、認定専門研修や猶予制度の柔軟な活用を認めるほか、医師不足地域が変更になった場合でも修学生が従事義務を果たしながらキャリア形成できるよう、随時、各診療科のプログラム責任者等と協議を行い、キャリア形成プログラムの見直しを図っています。

Q. A 大学の試験科目の理科は、「物理、化学、生物」とありました。3科目全部が必須なのか、この中から2科目選択なのか、どちらでしょうか。

A. 入試試験については、全て大学側で決定しておりますので、お手数ですが各大学にお問い合わせください。

Q. B 枠、C 枠の併願について、今年度はどのようになりますか。以前、「筑波大学合格者は、他大学のご辞退を認める」又は、「地域枠で合格した者は、それ以降にある地域枠での受験はできない」等、一文が記載されていたかと思いますが。

A. 今年度については、県募集要項においては、学校推薦型選抜を実施する大学同士の併願は不可と定めておりますが、それ以外の併願の制約は設けておりません。

ただし、併願及び入学辞退の取り扱いについては、各大学で異なりますので、必ず大学募集要項で最新の情報をご確認ください。

なお、地域枠に一つでも合格した場合は、原則、地域枠への入学を辞退することはできません。

**Q. 地域枠入試において、現役生か浪人生で合否に影響が出ることはありますか？**

- A. ございません。ただし、学校推薦型選抜においては、受験資格が高等学校卒業後1年以内の者になりますのでご注意ください。その他の入試方式においては、県では年齢制限を設けていませんが、念のため各大学の募集要項をご確認ください。